社会資本総合整備計画 事後評価書

1	中総口空間	一	.計111111111111111111111111111111111111									
計画の名称	安全・安心や環境	竟に配慮した公園整備	等の推進									
計画の期間	平成27年度	~ 平成31年度	(5年間)							重点配分対象の該当		
交付対象	神戸市											
計画の目標	近年の地域コミニ	1ニティの希薄化や環	境問題、自然災害の	発生等の課題を受けて	、地球温暖化対策や地域活性	性化や生物多様性保全等に配	慮した公園整備や、「六甲	山森林整備戦略」に	基づいて六甲山等の緑地	- 也の保全・育成事業を進め	かていくこと	で、
	将来にわたって良	艮好な都市環境を維持	するとともに、土砂	災害等に対する街の防	ラ災性の向上を図る。							
	上位計画にお	おける位置づけ:「神	戸市みどりの基本方	針」第7章.施策の展	開 1.みどりのゾーン ~	4 . ゾーンのつながり						
全体事業費	費(百万円)	合計 (A + B + C +	D)	1,880 A	1,754 B	82 C	44 D	0 効果	促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	2.34	%

		計画	画の成果目標(定量的排	旨標)				
番号							定量的指標の現況値及び目標	票值
田与	定量的指標の定	義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
						(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	・温室効果ガス吸収源対策や観光振興等を通じて地域活性化に資する都市公園の整備	を行い、一人当たりの公園面	積17.12㎡(H27当初)	から17	7.55㎡ (H31末)にする。	1		_
	(市民一人当たりの都市公園面積)					17㎡ / 人	17㎡ / 人	18㎡ / 人
	(市内の都市公園面積)/(神戸市の人口)							
2	・森林の保全・育成や緑地の良好な市民利用のために、ハイキング道等の再整備を行い	N、その距離を1.0km(H27当	初)から3.0km(H31末) にす	る。			_
	ハイキング道等の再整備距離					1km	2km	3km
		<u> </u>						
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	・ 地域再生計画を含む -

1

		事業	地域	交付	直接	# ** ±	1 1 01 4	1 1 01 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実	施期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27 H28	H29	H30 H31	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果	'		•	•							<u>'</u>
		備考															
市公園・緑地等事		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	吸収源対策公園緑地事業	しあわせの森等における園路	神戸市				1,414		-
	A12-001									広場、植栽等の整備等							
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	緑地保全等事業(六甲近	緑地保全利用施設の整備(散	神戸市				138		-
	A12-002								郊緑地保全区域)	策路等)							
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	公園事業特定計画調査	海浜公園の整備計画調査	神戸市				6		-
	A12-003																
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	都市公園事業	御崎公園 ラグビーワールド	神戸市				150		-
	A12-004									カップ関連整備							
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	公園事業特定計画調査	東遊園地の整備計画調査	神戸市				6		-
	A12-005					1		1			I						
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	緑地保全等事業(西須磨	特別緑地保全地区の用地取得	神戸市				40		-
	A12-006								特別緑地保全地区)								
											小計				1,754		

幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名				(年度) H30 H31		費用 便益比	個別施設計画 策定状況
						される効果												
		備考										, ,					•	_
											合計					1,754		
							1		,		<u> </u>				\ 	<u>'</u>		
					1		T									T		
							T		T		1	1				1		1
					1		1									1		T
																	.	
							_											
											•		•	•				
			1		1		1											_L
					1		1				1					1		1

		事業	地域	交付	直接	- 生女子	種別 1	種別っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度		体事業費	費用	個別施設計
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		「生力」「	1 生力1 乙	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H27	H28	H29	H30 H	31 (百万円)	便益比	策定状況
			実施する	らことによ	り期待	される効果													
		備考							1										
市公園・緑地等事		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	公園へのアクセス道路の	公園へのアクセス道路の整備	神戸市						41		-
	B12-001								整備										
		公園整備	と一体的	りに整備す	ること	により、事業	巻の円滑な	進捗と公	は園利用者の利便性が向上す	る 。									
		公園		神戸市	古拉	油豆士	T_	l <u>-</u>	小周へのマクセス道路の	公園へのアクセス道路の整備							44		
	B12-002	ZE	及阿	1447—117	且按	1447—113	-	-	整備	公園へのアクセス追路の整備	 1447— III						41		-
		公園整備	と一体的	L りに整備す	ること	」 により、事業	⊥ ≝の円滑な	進捗と公	 \園利用者の利便性が向上す	」 る。									
						<u> </u>													
ļ											小計						82		
							1		1		L								
ļ																			
											合計						82		
				l		1	l				I								
ļ																			
															•	•			
'																			
1																			
															•	·			

		事業	地域	交付	直接	市米士	1 4 Dil 4	1# Dil 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間((年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名					(百万円)	便益比	
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果	•			•	•							•
		備考																
市公園・緑地等事		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	生物多樣性保全計画調査	貴重動植物等の調査・観察(神戸市					15		-
	C12-001									64.5ha)								
		しあわせ	の森にま	らいて生き	物調査	や観察会を行	うことに	より、都	ホにおける身近な生物生息	・生育空間として、生物多様性	上保全に対する市E	え 意識(D向_	上を図	る。			1
		公園	一般	神戸市	直接	神戸市	-	-	森林保全育成調査(六甲	六甲近郊緑地保全区域の調査	神戸市					29		-
	C12-002								近郊緑地保全区域)									
		緑地保全	等事業の	D 調査を行	うこと	- により、森林	_ kの適切な	- 保全や育	· ·成を図る。	1	1	1			ı			'
											小計					44		
				1	1	1												
											合計					44		
				1	1						I							
											1							
																		T
			1	I			1											
																		1

	- "	÷T. /T.
	事後	評 価
事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
令和2年度 神戸市建設事業外部評価額	委員会	令和2年10月19~20日(第1回)、令和3年1月26日(第2回)
		公表の方法
		神戸市ホームページに記載
事業効果の発現状況		
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	が確保できた。 ・老朽化したハイキング道を計画的に整備す	着実に行い、環境学習やレクリエーションの場として活用できるオープンスペースることにより、ハイキング道の安全性及び利便性を向上することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	約100名の参加があった。 ・イベント後のアンケートでは、参加者の9割 ・アンケートでは、「植物についての説明を	年度にはしあわせの森で計4回のイベント(昆虫観察、ハイキング等)を開催し、 別以上の方から回答を頂き、回答頂いた方全員から高評価を得た。 聞きながら歩くことができて楽しかった。」や「普段なじみのない虫にふれること ただいた。 ことにより、自然を保全しつつ自然と触れ合える環境を設けることができた。
特記事項(今後の方針等)	1	
	『オス邦市小周の敕供な行うため ⊔27 _~ ⊔21の	計画期間終了後去 再度敷供計画を筆字し、継続的に事業に取り組んでいく

- ・引き続き、生物多様性の保全等に資する都市公園の整備を行うため、H27~H31の計画期間終了後も再度整備計画を策定し、継続的に事業に取り組んでいく。 ・事業の実施にあたっては、国の提唱する「グリーンインフラ」の考え方を取り入れた取り組みを行う。 ・六年山森林整備戦略に基づき、土砂崩壊防止施設の設置等、安全・安心に資する緑地の保全を進めるとともに、森林レクリエーションに資するハイキング道の再整 備等を引き続き実施していく。

		B 11.5	
目	標値の達用	或状況	
悉只	指標(略	舒称)	
		大鴻吧	目標値と実績値に差が出た要因
	(市民-	-人当たりの都市公園面積	積)=(市内の都市公園面積)/(神戸市の人口)
1	□ 45	18㎡ / 人	目標を達成した
		18㎡ / 人	
	ハイキン	, グ道等の再整備距離	
2	最 終 目標値	3km	目標を達成した
	最 終 実績値	8.0km	

